

NSK F★★★★

外装用セメント系目地材 CG-512

CG-512は仕上がりが美しく、作業性に優れたセメント系既調合目地材です。透水抵抗が高く、亀裂や白華現象の心配が少ない目地材です。



灰・濃灰・特濃灰・黒：ポルトランドセメント
粉末形

容 量	包装形態	色	梱包単位
25kg	セメント袋	灰、濃灰、特濃灰	1

用 途

適 用 箇 所	屋外の壁面及び床面 屋内の壁面及び床面
適 用 タ イ ル	セラミックタイル

性 質

外 観	粉末状
色	灰、濃灰、特濃灰
主 成 分	ポルトランドセメント
1回の練り混ぜ量	60分以内(23℃)で使い切れる量

標準使用量(施工可能面積)

タイルの種類	標準使用量
50角タイル	12~15m ² /25kg
50二丁タイル	16~19m ² /25kg
小口平タイル	6~8m ² /25kg
二丁掛けタイル	8~10m ² /25kg

※目地巾、目地深さによって異なる場合があります。

使用方法

【確認と清掃】

1. 仕上げタイルが動かないことを確認します。
2. 目地充てん部のゴミ、埃、油分など、接着阻害となるものを取り除きます。

【混練り】

下記混合比にそってCG-512に対し水を徐々に加えよく混練します。

- チェック：・1回の混練り量は、60分以内(23℃)に使い切れる量として下さい。
・水の増減により、色の濃淡が生じる場合がありますので水量は一定になるようにして下さい。

混合比(重量比)	CG-512	水
	25kg	5.25~5.75kg

【目地詰め】

1. 施工面に水湿しを行い、目地材を塗布します。
ゴムゴテを用いて目地部が完全に充てんされるように塗り込みます。
2. 目地ゴテなどで目地押さえを行い、コテムラのないように仕上げます。

【清 掃】

1. 目地材のしまり具合を見計らい、タイル表面を水で湿したスポンジで清掃します。
 2. 目地材の硬化後、タイル表面に残った汚れを水洗いにて清掃します。
- チェック：酸による化粧洗いはできるだけ避けて下さい。やむをえず酸を用いる時は、目地詰め後1週間以上養生した後、まず水洗いを行い、次いで工業用塩酸を30倍程度の水で希釈した希塩酸を用いて洗います。その後、使用した酸が仕上げ面に残らないように充分な水洗いをして下さい。

取り扱い上の注意事項

CG-512を使用する時は、下記の項目を守って下さい。

- 目地材用途以外には絶対に使用しないで下さい。
- 混練時の施工環境や下地の違いなどにより色に濃淡が生じることがありますので、施工箇所にはシート養生を行い、施工条件の統一に配慮して下さい。
- 品種の異なる目地材との併用・混合はしないで下さい。また、保水材・防凍剤・エマルジョン混和材などの添加は行わないで下さい。
- 5~35℃の環境で使用・保管して下さい。(硬化までの凍結に注意して下さい)
- 保管温度が著しく異なると、練り置き時間などが大きく異なったり、物性が低下する恐れがあります。
- 一度混ぜ合わせたCG-512は保管できません。
- 使い残したCG-512は、異物の混入や湿気の影響などにより、物性が低下する恐れがありますので、密封して保管するか、出来るだけ早く使いきって下さい。
- 長期間湿気の高い状態で保管したり、水に濡れたりしますと物性が低下したり、硬化する恐れがあります。
- 保管される場合は湿気を避け、水に濡れないようにして下さい。
- 目・鼻・皮膚に炎症を起こすことがありますので、使用時は取り扱いに充分注意すると共に、適切な保護具(防塵マスク・保護手袋など)を着用して下さい。

CG-512

- 直射日光の当たらない屋内に場所を定めて保管して下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 使用中に身体に異常を感じた時には直ちに使用を止め、換気のよい場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 目に入った場合には、直ちに清水で洗い流した後、医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 皮フや衣服に付いた場合は、速やかに洗い落として下さい。
- 使用後や休憩前には、必ず手洗いやウガイを行って下さい。
- 誤飲防止と食品への混入を避けるため、保管場所は食品と区別して下さい。
- 使用済み容器などは、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処分を委託して下さい。
- 河川・湖沼・下水道などへ廃棄したり、流入させないで下さい。
- ご不明な点は、当社営業担当にお問い合わせ頂くか、安全データシート(SDS)またはカタログをご参照下さい。
- CG-512をご使用になる前には、商品容器の表示事項をよくお読み下さい。

■ 警告及び注意



接触注意

- 掲載商品の一部内容を、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更する場合があります。
- 本カタログの記載内容は、当社技術開発センターの資料を基に作成し、充分信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、全ての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うためにも、施工前に確認試験をされますようお願いいたします。

株式会社 **タイルメント** 本社営業本部 / 〒453-0067 名古屋市中村区宿跡町1-58 TEL: 052-412-7321 FAX: 052-412-8900

東京支店 TEL: 03-3616-2201 FAX: 03-3616-3711	名古屋支店 TEL: 052-411-3511 FAX: 052-411-3516	仙台営業所 TEL: 022-262-5751 FAX: 022-262-5753	広島営業所 TEL: 082-231-1200 FAX: 082-231-7666	北陸営業所 TEL: 076-237-7480 FAX: 076-237-6478	大垣工場 TEL: 0584-89-2225 FAX: 0584-89-2090
大阪支店 TEL: 06-6386-6141 FAX: 06-6386-6146	札幌営業所 TEL: 011-717-5216 FAX: 011-717-5217	横浜営業所 TEL: 045-242-7441 FAX: 045-242-8136	福岡営業所 TEL: 092-451-6503 FAX: 092-481-0621	技術開発 TEL: 0584-89-8111 センター FAX: 0584-87-0010	

タイルメント ホームページアドレス <http://www.tilement.co.jp>

関連企業

◆株式会社イイズカ・タイルメント ◆TILEMENT (THAILAND) CORPORATION, LTD.

250504